

報道関係者各位
ニュースリリース

2012年7月23日
特定非営利活動法人 Check
<http://www.checktoilet.com/>

赤ちゃんのオムツ交換台、多機能トイレはどこにある？
～ 広がる“スマホで情報共有”ボランティア ～

NPO 法人 Check、イー・アクセス株式会社と
スマートフォンを使った社内ボランティア活動 8月3日（金）開催

みんなで作るユニバーサルデザイントイレマップ「Check A Toilet
(<http://www.checktoilet.com/>)」を運営する特定非営利活動法人 Check
(本社：東京都世田谷区、代表理事 金子健二、以下 NPO 法人 Check) は、
イー・アクセス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長 千本倅生、
以下 イー・アクセス）の社員ボランティアの方々と、スマートフォンを
使ったボランティア活動を8月3日（金）に実施することになりました。

■概要

「スマホで通販」「スマホで英会話」など、スマートフォンでできることが増えている中、「スマホでボランティア」が様々な企業の間で広がってきております。

「スマホでボランティア」とは、NPO 法人 Check が2010年6月から25回開催しているボランティア活動で、社会人や学生を中心に、観光地や勤務先の周辺、繁華街などにおいて、赤ちゃん用オムツ交換台や障がいのある方が使われる多機能トイレをチェックし、その情報を反映したマップをインターネット上に制作する活動です。



【スマホで多機能トイレ情報共有】

ボランティア活動は2部構成になっております。第1部では、「知っているようで知らない、子育て中のパパママ・高齢者・障がい者にとっての外出先のバリア」というテーマの講演・研修を行い、多機能トイレ情報共有サービス「Check A Toilet」の必要性・重要性を説明いたします。第2部では、街のトイレチェックを行い、スマートフォンを使って多機能トイレの情報を共有します。虎ノ門・新橋エリアの「トイレマップ」を制作・提供することで実際に子育て中のパパママ・高齢者・障がい者にとっての「外出先でのトイレに関するバリア」を取り除くことができるものと考えております。

今回の社内ボランティア活動では、イー・アクセスがサービス展開するイー・モバイルのスマートフォン等を使って、ボランティア活動を行います。

◇日程： 8月3日（金）

第1部 講演・研修

- 1、「知っているようで知らない子育て中のパパママ・高齢者・障がい者における外出先のバリア」
- 2、「Check A Toilet とは？」
- 3、「Check A Toilet for Android」の説明

※講演・研修（代表理事 金子健二）

第2部 実地活動

- ・「Check A Toilet for Android」による多機能トイレチェック

ボランティアの振り返り

◇参加者

- ・イー・アクセス株式会社 社員ボランティア
- ・NPO 法人 Check 関係者

◇主催：NPO 法人 Check、イー・アクセス株式会社

◇協力：東京ボランティア・市民活動センター

◇取材のお申込は下記まで、

電話番号：080-4162-4550， メール：report@checkatoilet.com， 担当：金子

■今後の展開

車いすの方・高齢者、またはその家族だけでなく、小さなお子さんを連れた家族が「気兼ねなく外出できる社会」を実現していくため、みんなで「Check」するインターネットプロジェクト「Check A Toilet」の拡大に向けて、自治体・事業者に対していっそうの連携を働きかけて参ります。なお、このプロジェクトは国内にとどまらず、広くアジアをはじめとして世界の各都市との連携も図って参ります。

特定非営利活動法人 Check <http://www.check.or.jp/>

代表理事：金子健二

事業内容：(1)トイレマップ制作を通じた市民活動支援事業

(2)バリアフリー・ユニバーサルデザインに関する情報収集及び情報提供事業

(3)社会貢献活動に関する普及啓発事業

※記載されている社名・サービス名等は各社の商標および登録商標です。